

令和2年成人式



祝 伊奈町成人式

【日】 令和2年1月13日(祝)「成人の日」13時30分〜

【場】 総合センター

【期】 平成11年4月2日〜平成12年4月1日生まれで町内に住民票がある方

※町外に転出された方も参加できますので、ご連絡ください。

●成人式実行委員募集!

今しかない20歳のとき、成人式記念事業をあなたの手で創りませんか?みなさんの思い出になるような記念事業の企画や運営等にご協力いただける実行委員を募集します。

【日・回】 生涯学習課(内)2542

募集します

伊奈町シルバー人材センター 会員

体験・見学してみませんか? あなたの能力や経験を活かしてみませんか!
【日】 町内在住の原則60歳以上

の健康で働く意欲のある方
入会説明会

【日】 毎月第3水曜日9時30分〜(休日の場合は第4水曜日)

※7月は17日(水)に開催

【場】 センター事務所内会議室(小室9454-1)

【軽易なお仕事をお引受けします!】

センターでは、高齢者が行えるお仕事を引受けています。

【仕事の例】除草、屋内外清掃作業、家事援助、植木の手入れ、障子・襖・網戸の張替え、簡単な大工・左官・塗装、包丁など刃物研ぎ、毛筆筆耕、工場・店舗等での軽作業、パソコン入力等

【日】 伊奈町シルバー人材センター

【期】 720-5911

公民館臨時職員

【日】 一般事務(公民館で開催する各種講座・イベントの企画・運営等、パソコン業務あり)

【勤務時間】 火〜金曜日8時30分〜16時45分または9時〜17時15分(土・日勤務の場合あり)

【勤務場所】 伊奈町公民館(伊奈町総合センター内)

【募集人員】 1名

【賃金】 時給900円

【日】 7月16日(火)までに、市販の履歴書に必要事項を記入し、生涯学習課に持参
【日】 生涯学習課(内)2542

お年寄り世帯見守りたい員



一人暮らしや高齢者のみの世帯が増えています。地域や社会から孤立した高齢者は、病気やケガをしても誰にも気づかれず、孤立死に至ってしまうケースが発生しています。しかし、地域に暮らす周りの人々の少しの気づきで防ぐことができます。場合もあります。

誰もが気づけば高齢者です。高齢者が住み慣れた地域で、いつまでも安全に安心して暮らし続けられるよう、みなさん自身が地域を支えるボランティアとして、たい員登録をお願いいたします。

【見守りたい員とは】 町内に在住する中学生以上で、見守り活動に協力していただける方。ご自身が高齢者でもたい員になれるます。

【見守るお年寄りとは】 町内に在住するおおむね65

広告

緑の多い大学で働いてみませんか?
日本薬科大学では、ただいま清掃スタッフ、調理補助スタッフを募集しています!

日本薬科大学
NIHON PHARMACEUTICAL UNIVERSITY
薬学科(6年制) 医療ビジネス薬科学科(4年制)

〒362-0806 伊奈町小室 10281
日本薬科大学 総務課人事担当 池田(いけだ) まで
お気軽にお問い合わせ下さい。 ☎ 0120-71-2293

【見守りの進め方】 生活に負担のない程度で結構です。日常のあいさつや遠巻きの様子がない見守りでも構いません。見守っていて異変を感じたときは、区長や班長などに連絡してください。

【たい員への登録方法】 福祉課で受付。登録が完了次第、たい員が住む地区の区長を通して「見守りたいたい員証」を交付します。

【日・回】 福祉課(内)2125・2126

けんかつ

【日・回】 県民活動総合センター
生涯学習・地域連携担当
☎ 728-7113

物語に出てくるお料理をつくろう 「赤毛のアンのお料理」

【日】 7月7日・14日・21日の各日曜日10時〜13時(全3回)
【定】 24名(先着順) 費 9,000円(材料費含む)

親子でプログラミング体験

【日】 7月13日(土)①10時〜12時②13時30分〜15時30分
【期】 小学4〜6年生と親
【定】 親子15組
【費】 1組3,000円(教材費含む)

基礎をかためるExcel2016講座

【日】 7月14日(日)・21日(日)10時〜16時(全2回)
【期】 文字入力・マウス操作ができる方
【定】 30名(先着順)
【費】 11,000円(教材費別途2,100円)



こうでん通信

でんきのちからで伊奈町からすべての人を幸せに 恒電社 かわら版

2019
第17回
July



恒石社長の

未来とでんきの未来

伊奈町にお住まいの皆様のでんきの関心事とは…?

皆さんこんにちは。今回は5月に開催しました「おまかせ電気まつり」のことをお伝えしたいと思います。

これまで「感謝祭」としてきたイベントを「おまかせ電気まつり」に変えて初の開催となりました。両日とも気温が32℃超えの猛暑となりましたが、おかげさまで750名を超えるお客様にご来場いただきました。暑い中ありがとうございました。

今回は会場を4倍の広さにし、日頃皆さんからご要望の多い様々な電気設備商材をラインナップし、スタッフのご説明をさせていただきました。その中でも特に多かったのがエコキュートの交換に関するご相談でした。

わが伊奈町はおよそ15年ほど前から急速に人口が増えましたが、それに伴い新築住宅が一気に増えました。中にはオール電化住宅も多く、このところ徐々にエコキュートの交換時期を迎えているようです。一般的にはエコキュートは10年を目安に交換をお薦めして



いますが、ご来場者の皆さんから「そろそろ故障しそうだから交換しておきたい」との声が多く聞かれました。

また、太陽光発電の2019年問題のセミナーでは会場が満員に。「売電終了後の対応について」心配されている方がいかに多いか！「売電終了後は創った電気は全部使い切る方法」についてじっくり説明し、ご納得いただけました。

10年経てば時代が進み、世の中の決まりごとや身の周りの品々が変わります。それによって私たちの暮らし方やお金の使い方も変わってきます。私たちは今回、改めて情報発信の重要性を感じました。

恒電社は今後も様々な最先端の情報を発信し、伊奈町の皆さんに「快適でお得な暮らし」を提案し続ける地域の信頼できる電気工事店として努めてまいります。11月に行う「秋のおまかせ電気まつり」では、さらに進化した役立つ情報をたくさん発信いたします。皆様のご来場を心よりお待ちしております。

知ればエネルギーの未来が見えてくる。/?

再エネ辞典

(太陽光発電の)2019年問題
【にせんじゅうきゅうねんもんだい】

2009年にFIT法(再生可能エネルギーの買取価格を法律で決める助成制度)の前身となる「余剰電力買取制度」がスタートしました。この制度で決められた売電期間には10年間と制限があるので、制度開始から10年目になる今年、初めて「売電期間の満了」を迎える方が50万世帯にものぼります。この売電期間の満了を迎えた皆さんが「売電期間の終了後、余剰電力をどうするか」というのが2019年問題です。

恒電社では、創った電気は全部使い切る“自電自足®”を推奨しています。*詳しくは下記ホームページをご覧ください

※自電自足®HP→ <https://www.jidenjisoku.jp>

お客様の声

IHが変えてくれた家事の苦労と親子の距離

伊奈町 佐藤さん御一家

「すごい便利、今までの苦労が信じられない感じ」と笑顔でお話いただいたのは、伊奈町本町にお住まいの佐藤様。何が信じられないのかって、IHクッキングヒーターのこと。

奥様にとって「苦労」とは、なんととっても食事の用意。それがIHを入れたことで、中1の優羽さんがお手伝いを、それを見ていた小4の羽竜君まで自分から…。「とにかくIHは、安全なので気兼ねなくお手伝いを頼める、任せられるんです」。IHが「苦労」を少なくしてくれたばかりでなく、親子の距離も縮めてくれたようです。

「揚げ物なんかは、鍋に直接新聞紙で蓋ができるんですよ。油が飛び散らないんです。とにかく炎が出ないので安全だし、掃除も簡単」。

佐藤様とは、当社主催のサッカー競技会「おひさまカップ」からのご縁。年明けに、オール電化+太陽光+HEMS(電気の見える化)を実現されました。おまかせ電気まつりでも、「IH料理教室セミナー」に母娘で参加(写真右)いただきました。その時習ったIHのグリルでケーキを作るのを楽しみにしているとのこと。インタビューにはお父さんもご一緒され、今年になってガラリと変わった新しい電気での生活の今と将来について話が尽きません。



IHでお手伝いが楽しくなった長女の優羽さん